



楽しく子育て!

～子育て支援コーナー通信～

第116号

発行日

2017年4月19日

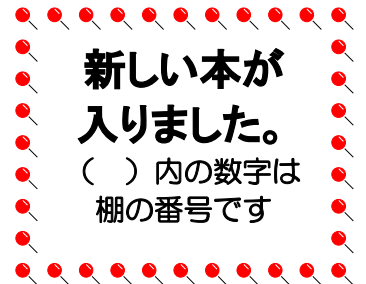
毎月19日は、「かがわ育児の日」



司書のオススメ本

～入園・入学準備に役立つ本～

<企画展示コーナーから選んでみました>



新しい本が
入りました。

() 内の数字は
棚の番号です

『マタニティ・ヨガ安産プログラム』
森島圭子／監修
成美堂出版／刊
2017.2
(支援 1-2)

『子どもの防犯マニュアル』
舟生 岳夫／著
日経BP社／刊
2017. 3
(支援 2-4)

『“私の子育て大丈夫?”
と思った時に読む本 ウ
ワサの保護者会』
NHK「ウワサの保護者
会」制作班／著
マガジンハウス／刊
2017. 3
(支援 3-3)

『子連れで沖縄 旅のア
ドレス&テクニック117』
島村 麻美／著
ダイヤモンド・ビッグ社／刊
2017. 3
(支援 4-1)

子どもが生まれてしばらくの間、「早く自分でご飯を食べてくれたらな」「早く一人で寝てくれないかな」と思っていました。あまりに「早く〇〇してくれないかな」と思うあまり、こんな夢を見たことがありました。朝起きると、娘（まだ赤ちゃん）が脚立の上に立って、トースターでパンを焼いているのです。振り向いて、「お母さんもいる？」と聞いてくれた瞬間、目が覚めて「ああ、夢だった。（がっかり）」と・・・。

でも、娘が小学生となった今は、「ああ、ずっとこのまま、可愛いままでいてくれないかな」と思うことが増えました。

娘が赤ちゃんの頃、年配の人から「子どもが小さい時間は、短いよ。子どもは、可愛いよ。子育てを楽しんでね。」と声をかけられることがありました。その時は、「でも、しんどい。」という気持ちが先立って、その言葉に素直にうなずくことができませんでした。でも、今なら「本当に子どもは可愛いですね。」と返事ができると思います。(T)

<おすすめbook>

『子どもの安全ハンドブック 近年の事件・
事故を徹底検証しますぐ安全対策を!』
森健ほか／著 山と溪谷社／刊



『はじめての園児のおべんとう』
食のスタジオ／著
学研パブリッシング／刊



『小学生からはじめる整理整頓が身につく本
セルフマネジメント』
山崎紅／著 日経BP社／刊

企画展示 「祝!ご入園・ご入学～新生活応援Books～」展

子育て支援コーナーにて、平成29年6月4日(日)まで開催中!

こんな時には、こんな本！

(第1回 お母さんの気持ちが楽になる本)

これから毎月、子育ての各時期の悩みや季節に応じたテーマを選び、子育てに役立つおすすめ本を紹介します。

第1回目のテーマは、もうすぐ母の日ということで、「お母さんの気持ちが楽になる本」です。



『ママの心がふわりと軽くなる子育てサプリ』
佐々木正美／著，松本ぷりっつ／〔マンガ・イラスト〕
主婦の友社／刊 2012. 6



子育てに自信をなくした方、子どもにイライラしてしまう方、しつげに悩む方など、子育てに悩みをお持ちの方に、是非読んでいただきたい本です。児童精神科医の佐々木正美先生の温かい言葉が、お母さんの心をやさしく包んでくれます。

個人的に、191ページの言葉は号泣ものでした。

みなさんも、お気に入りの言葉を見つけてくださいね。

『「ほめ日記」効果・スマイル子育て篇』

手塚 千砂子／著

三五館／刊 2016. 7

子どもを「ほめて育てる」ことは、賛否両論ありますが、関心が高い方は多いと思います。でも、お母さんが自分自身をほめることについては、あまりピンとこない方もいるのでは。

自分自身のことをほめて、自己尊重感を育てることも、子育てにとって、とても良い効果があるそうですよ。自分の良いところに気づくことができれば、心が軽くなり、子どもとおおらかに接することができるでしょう。

「ほめ日記」は、ノートに手書きで自分の良いところを書いていくだけなので、気軽にスタートできそうですね。



●ごあいさつ●

3月いっぱい、子育て支援の担当から離れることになりました。私自身、子育て中なので、コーナーの本棚の乱れを整える時や選書をするときなど「こんな育児テクニックの本があるんだなあ」「このお弁当の作り方の本、いいな!」と、楽しみながら行っていました。

特に思い出深いのは、先月号までの連載「子育て応援団を紹介します。」です。取材の際、実際に子育て支援を行っている方々にお会いしてお話を伺うことができ、何もわからないまま担当になった私にとって、本当に勉強になりました。取材に応じてくださったみなさまに、お礼申し上げます。

子育て支援コーナーは、今年6月で10周年を迎えます。ますます充実していく、子育て支援コーナーをどうぞよろしくお祈りします。(T)

